

もくしぼ 杣絞りのショールを創る

杣絞り…木目模様の絞り

染色知識をより深く学べる待望の講座。

今回の講座では、世界の「絞り布」をご紹介します。実習では「杣絞り」を取り上げ、**紅花染色**に挑戦しましょう。最終日は、滋賀県野洲市の本藍染工房「紺九」での見学と藍染実習です。

日程

日程 平成 25 年 3 月 7 日(木)・12 日(火)・13 日(水) 全 3 回

時間 10:30~16:30

場所 伊丹市立工芸センター B2F セミナー室

定員 17 名(先着順/最少開催人数 12 名)

※やや高度な上級者向け染色講座となりますので、天然染料での実習経験者に限らせていただきます。今回は特に根気の要る絞りの作業がつづきます。

受講料 12,000 円(会員 9,600 円)

材料費 5,000 円・藍染実習費 6,500 円(実習布代・交通費・保険等込み)

講師

井関 和代 氏 大阪芸術大学教授・染織研究家・染織作家

1980 アート・ナウ80に出品

1992 大阪工芸展・大賞受賞

天展・大賞受賞

2000 芸術文化学(論文)博士取得

2001 大阪府工芸功労者賞受賞

2002 大阪・梅田大丸アートギャラリーに於いて個展
(以後隔年開催 2009まで)

2004 東京銀座・和光アートサロンに於いて個展
(以後隔年開催 2008まで)

現在 大阪芸術大学教授・民族芸術学会理事・国立民族学博物館共同研究員

本藍染工房「紺九」について

明治3年創業。

原料の藍の栽培、すくも作り、藍建てまで、昔ながらの藍壺で、伝統技法を一筋に守り現在に至る。国選定保存技術保持者である4代目森義男氏は、2011年秋の勲章で「旭日双光章」を受章されました。

内容

① 3/7 紅花の仕込み、布の紹介、杣絞り作業

② 3/12 紅花の染色

③ 3/13 「紺九」藍染見学・実習

行程(予定) 工芸センター駐車場に集合

9:00 バス出発(時間厳守でお願いいたします)

10:30 頃 「紺九」到着 実習開始 作業の間に昼食(各自)

17:00 頃 工芸センター帰着

持ち物

エプロン(作業着)・ミシン糸・竹べらまたは 15cm さし

木綿ダルマ糸・縫い針・6B 鉛筆・60cm さし・昼食

染色の日…防水のくつ・ゴム手袋



お申し込み・お問い合わせ 伊丹市立工芸センター 月曜日休館(祝日の場合翌日)

〒664-0895 伊丹市宮ノ前 2-5-28 tel:072-772-5557 fax:072-772-5558

12月1日(土) 10:00 受付開始